

ボトムアップ型交通安全対策 の取り組みと課題

～まちけん（豊田市まちと交通研究会）の活動より～



NPO法人

ひと育て・モノづくり・まちづくり達人ネットワーク

事務局長 増岡 義弘

NPO法人 ひと育て・モノづくり・まちづくり達人ネットワークの紹介

（公財）豊田都市交通研究所のO.Bや研究員を中心に設立

- まちづくりや公共交通、地域の安全に関する相談、地域リーダーの育成、講演への講師派遣、調査研究、政策提言事業
- 科学技術や科学の振興に関する教育事業
- セミナー、シンポジウム、イベントなどの開催

平成22年2月認証・3月登記

会員数13名（大学教員、研究員、公務員など）

理事長 伊豆原浩二（愛知工業大学客員教授）

事務所 愛知県みよし市

まちけんの発足

- まちべんでは報告とそのテーマに沿った議論が中心
- 市民参加というより勉強会の意味合いが強い
- テーマが広いので参加者も多彩



- **限られたテーマ**について**市民が参加**して深く議論
- 実地での検証までフォロー（研究ベース）



まちを研究

住民主体の交通安全対策

- 生活道路に焦点を当てた対策
- 子どもの通学路や道路空間の安全性の確保
- 高齢化に対応した安心して歩けるまちづくりへの転換



住民自ら行動するのが基本
でも… 方法がわからない

「まちけん」の役割

- 市民からの立案でゾーン30のような対策を進めていく際の課題を解決するツールづくりなどの支援
- 現時点で、ゾーン30が住民主導で進められているところが少ない
- 地域の交通安全に対する気付きを促す
- やろうとしたときのサポート



ボトムアップ型交通安全対策に向けたサポートの実施

「まちけん」の役割

対象となる場所もある
困っている人がいる



なぜ困っているのか？
何に困っているのか？
何がやりたいのか？



直接的には支援できない
知識と技術で間接的なサポートはできる

具体的な支援の例

- ゾーン30の説明
- 対象地区の絞込み
- 地区の交通事故実態
- ヒヤリハット
- 現地調査 等々

ゾーン30のおさらい

- 基本的な考え方

1. 歩行者等の通行が最優先され、通過交通が可能な限り抑制されるという基本的なコンセプトに対する地域住民の同意が得られる地区をより柔軟にゾーンとして設定する
2. ゾーン内は、最高速度30km/hの区域規制の実施を前提として、住民の意見や財政的制約も踏まえつつ、実現可能なものから順次実施していく。
3. 自動車の速度コントロールの方法を考える



交通規制、物理デバイス、車両制御など

豊田市のゾーン30の特徴

	元城	浄水	井郷
特徴	・西三河最初のゾーン30	・スロータスなどの独 白色が強い整備を推進	・愛知県で最も広い ゾーン30指定
対策	・入口部カラー舗装、ハンプ、狭さく（現在撤去）	・入口部カラー舗装、入口部ゾーン30路面標示、ハンプ、交差点カラー舗装などが実施（済み）	・入口部カラー舗装、入口部ゾーン30路面標示、通学時間帯の進入規制路指定
主導	・モデル的地区として行政主導で実施場所を選定	・警察主導でディベ ロッパー協力のもと、地域住民と調整	・住民主導でエリア、対策内容を決定

ゾーン30のおさらい（施工事例）



まちけん支援対象自治区

- ゾーン30に代表される交通安全対策を実施できそうな自治区
- 区長をはじめとして、住民の参加が見込める自治区
- 事故多発地点、通過交通、通学路対策などで安全に関する課題のある自治区



竹中（+α）、東田、山之手

対象地区の状況（竹中）

- メンバーに竹中自治区の区役職者
- 区長も警察などに独自に働きかけ
- 駅への狭あい道路でスピードを出している車が多い



現地の状況

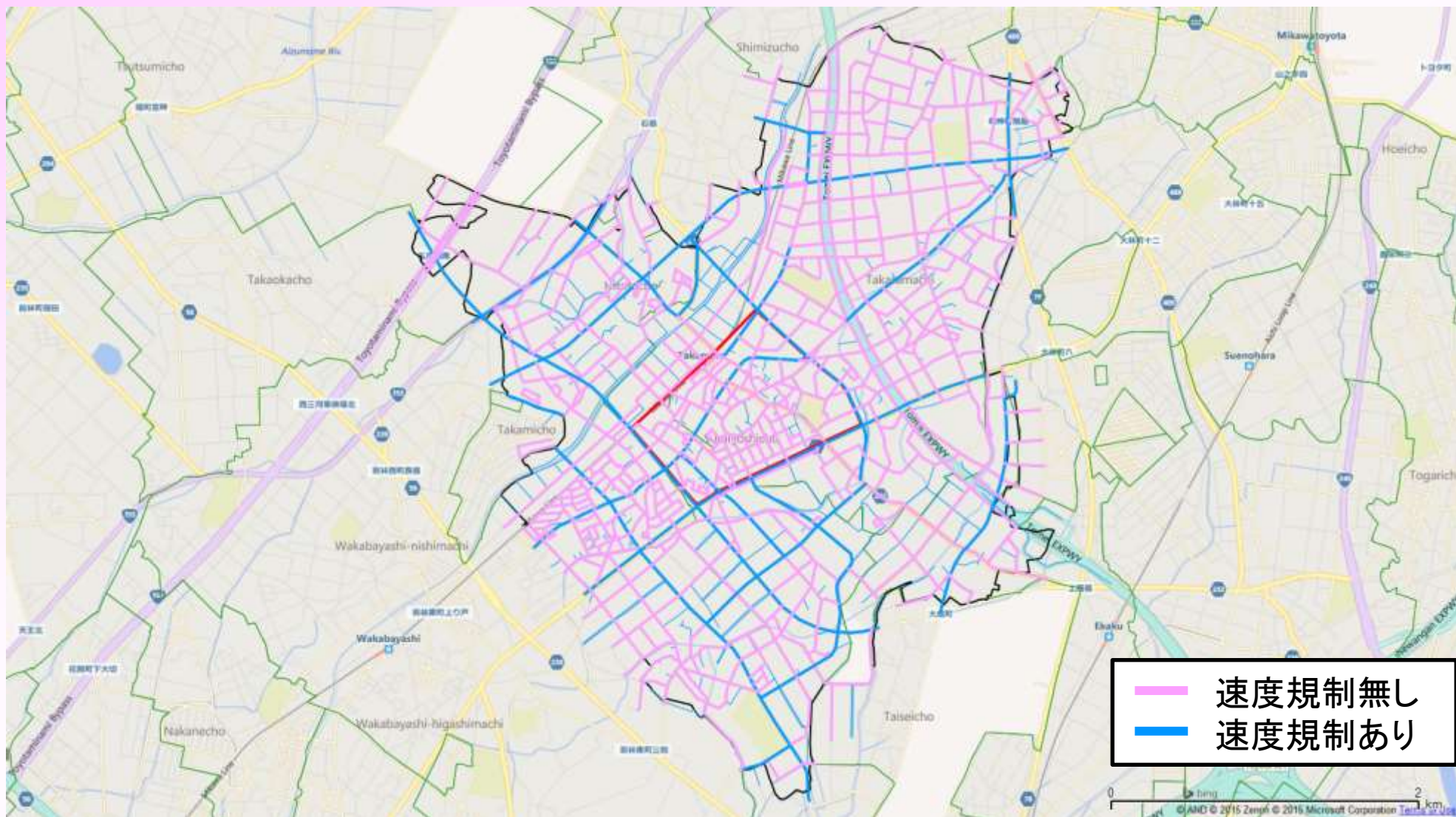


見通しの良い直線区間で
速度が出しやすい。歩道
は分離されている。

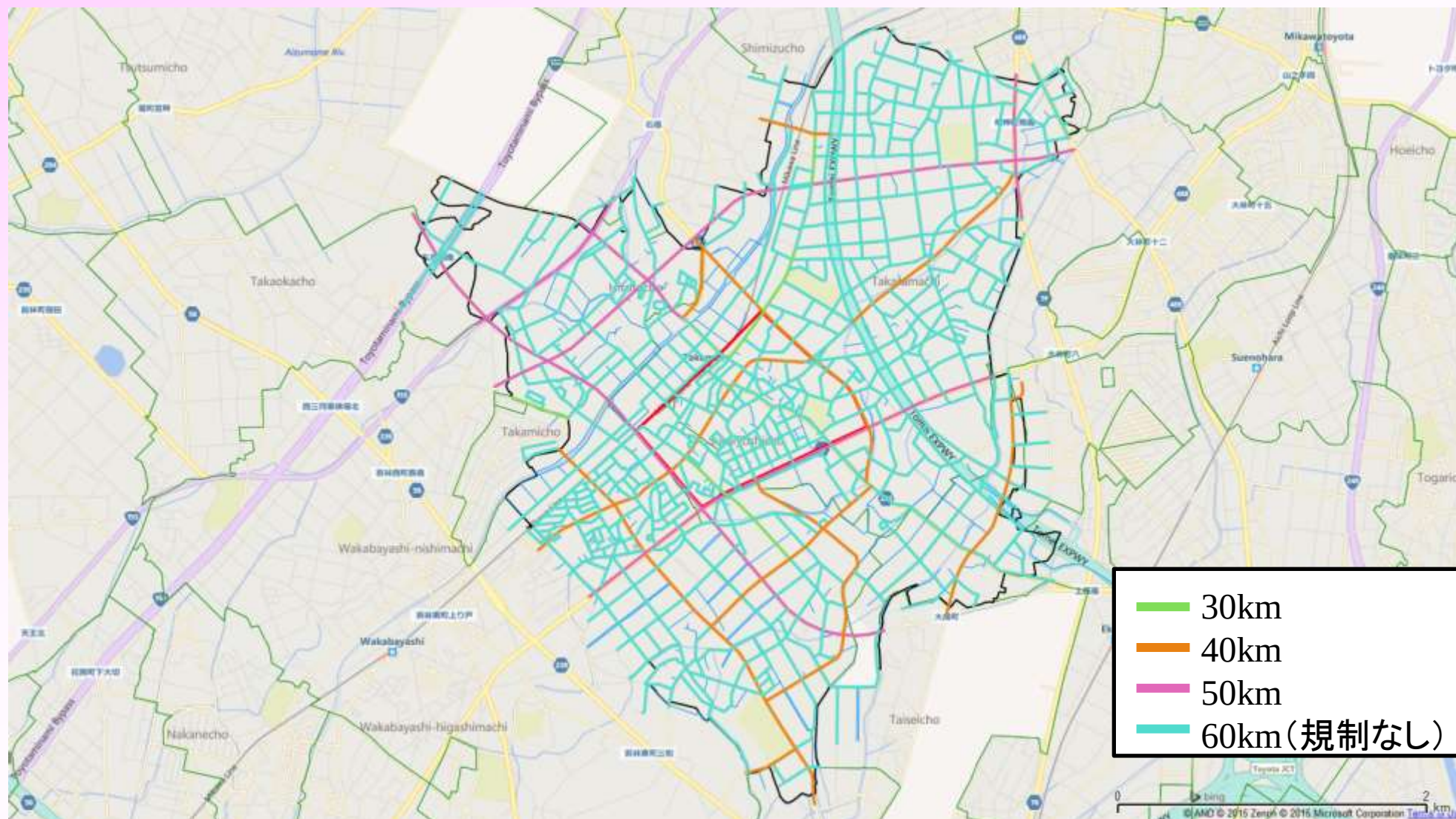


軽微な事故が多いとされ
る交差点。一時停止をし
ない車両（自転車含む）
が多いとのこと。

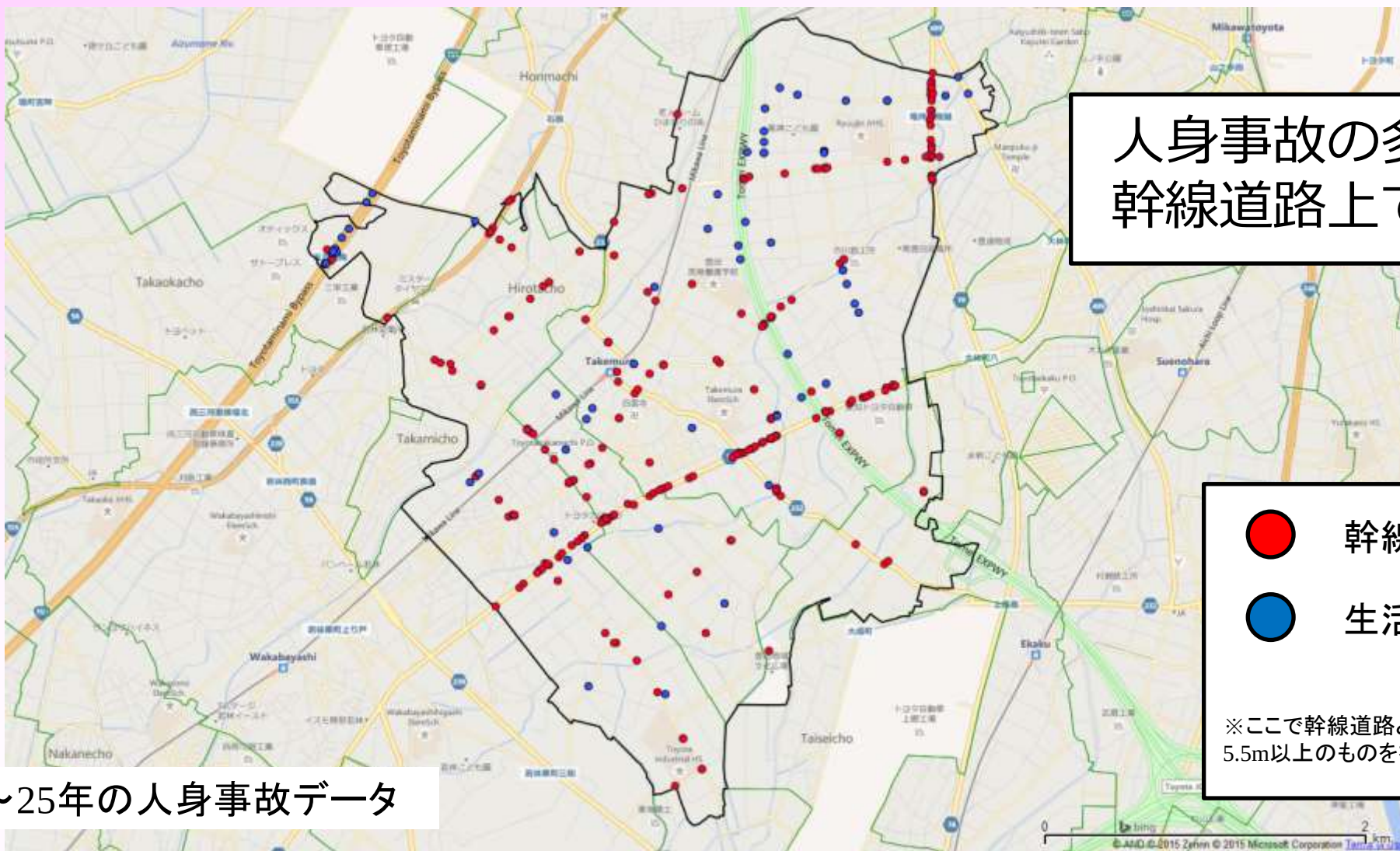
竹中地区の道路環境（速度規制）



竹中地区の道路環境（規制速度）

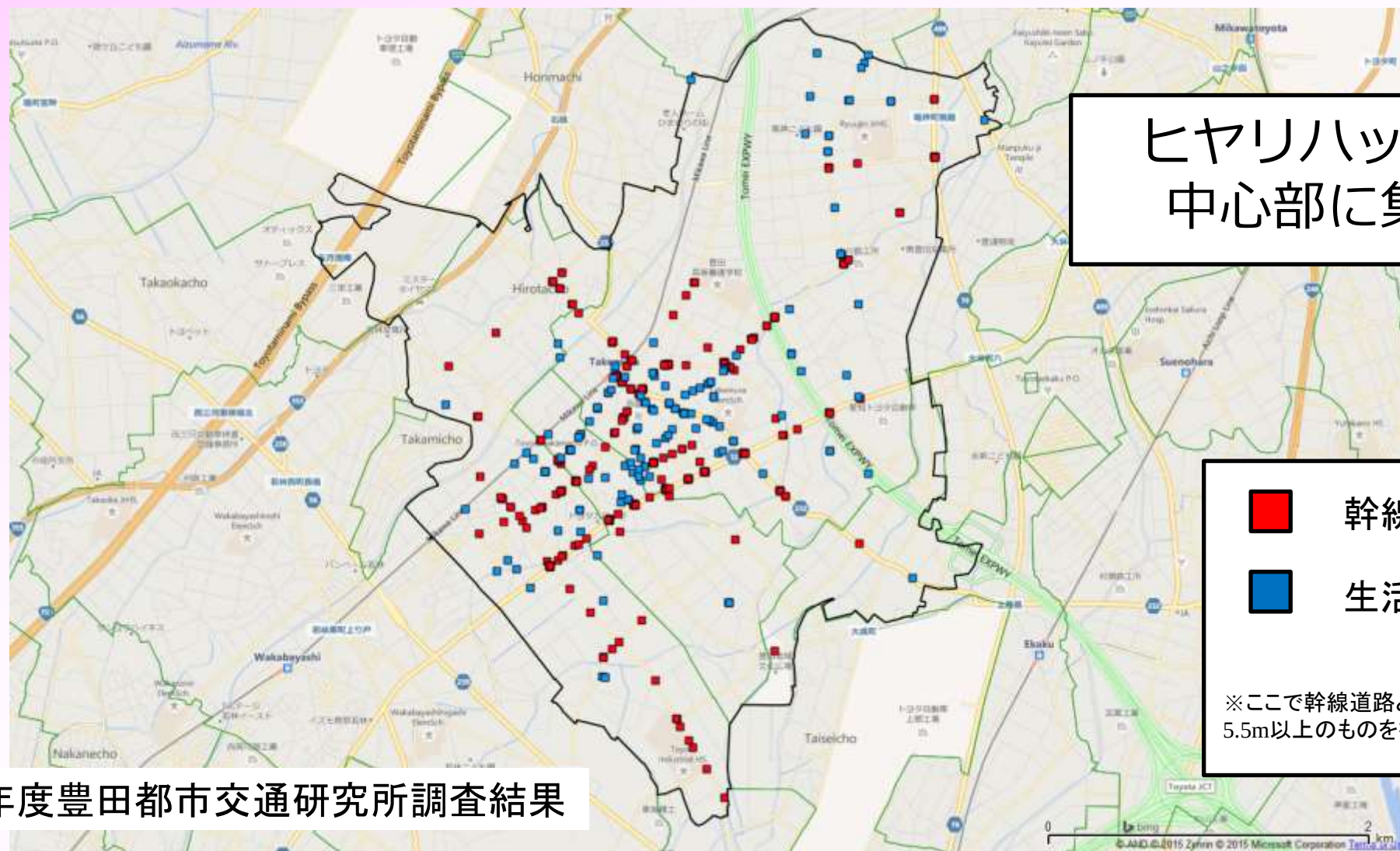


竹村小学校区における交通事故の状況



H21～25年の人身事故データ

竹村小学校区におけるヒヤリハットの状況

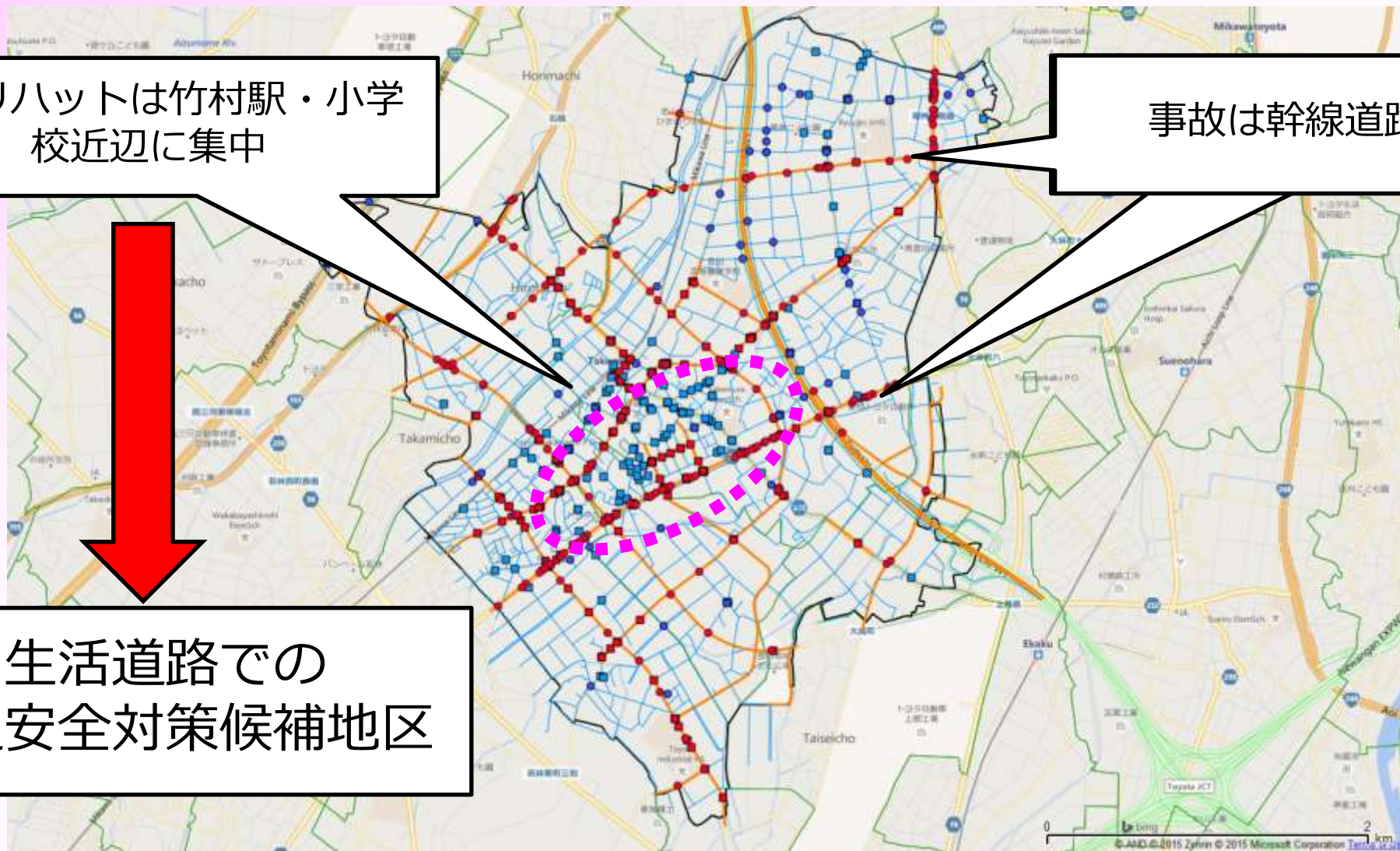


事故・ヒヤリハットの発生状況まとめ

ヒヤリハットは竹村駅・小学校
校近辺に集中

事故は幹線道路に集中

生活道路での
交通安全対策候補地区



対策の方向性

対策の方向性

- ①高校生の自転車マナーが悪い
- ②スイミングスクールの送迎自動車の運転マナーが悪く（狭い道にもかかわらずスピードが速いなど）住民が迷惑している（危険を感じる）

区域外からの通過交通が多い

出会い頭事故の危険性

児童・生徒（自転車）と車両との接触が多い

下り坂で高校生の自転車が速度を出し、歩行者と接触する

従来（県道12号が整備される前から）からの集落の生活道路のため車の流れ隙を見て横断する人が多い（集落内で東西方向の人の行来がある）。
高齢者がゴミステーションに行くために道路を横断するケースもある。
横断歩道が欲しいというのが集落の人の要望であるが、これまで叶えられずに来ている（中郷の交差点から近い）。何か良い手がないか。

吉原竹上1号線はじめ生活道路に対する対策（案）

- ①高校生の自転車マナーが悪い
- ②スイミングスクールの送迎自動車の運転マナーが悪く（狭い道にもかかわらずスピードが速いなど）住民が迷惑している（危険を感じる）

児童と車両の接触多い

出会い頭事故の危険性



地区単位で自動車および自転車の速度を落とす必要

- ・ゾーン30、30キロ制限指定等の交通規制の実施
- ・交通規制の実効性向上のための物理デバイスの設置（ハンプ・狭さく）
- ・立哨・施設への注意喚起申し入れ等ソフト施策実施

旧豊田一色線の通過交通に対する対策（案）



整備前

整備後

図6 旧豊田一色線の整備前後の様子

中央線抹消の例（橋本ら2005）

大型車混入率が低下
事故件数の減少という効果

中央線抹消実
施済み

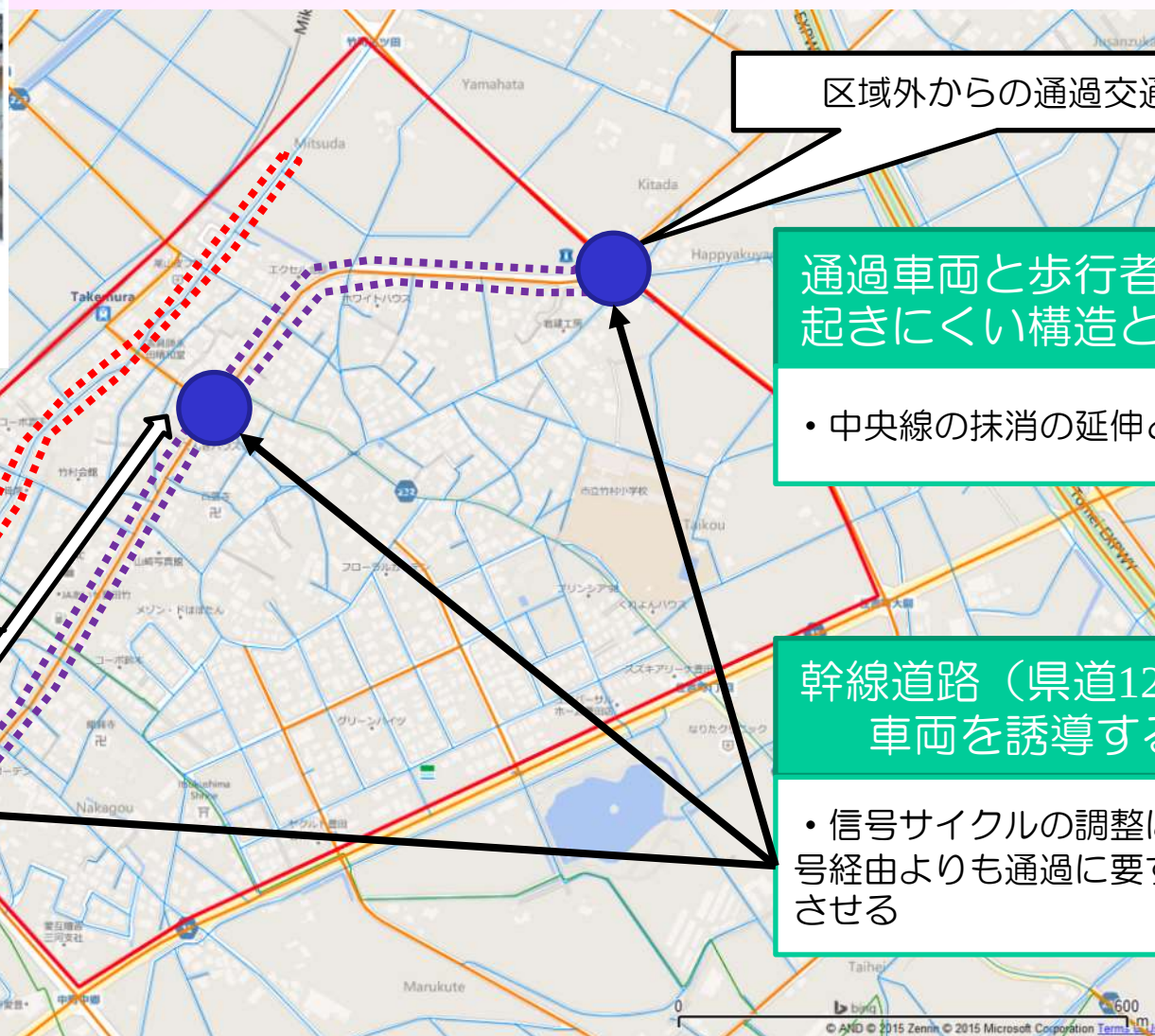


整備前

整備後

図8 梅坪西 58 号線の整備前後の様子

中央線抹消+路側帯拡幅の例（橋本ら2005）



区域外からの通過交通が多い

通過車両と歩行者等の事故が
起きにくい構造とする施策例

- ・ 中央線の抹消の延伸と路側帯の拡幅

幹線道路（県道12号線）へと
車両を誘導する施策例

- ・ 信号サイクルの調整により、県道12号経由よりも通過に要する時間を増加させる

まちと交通見学会の実施

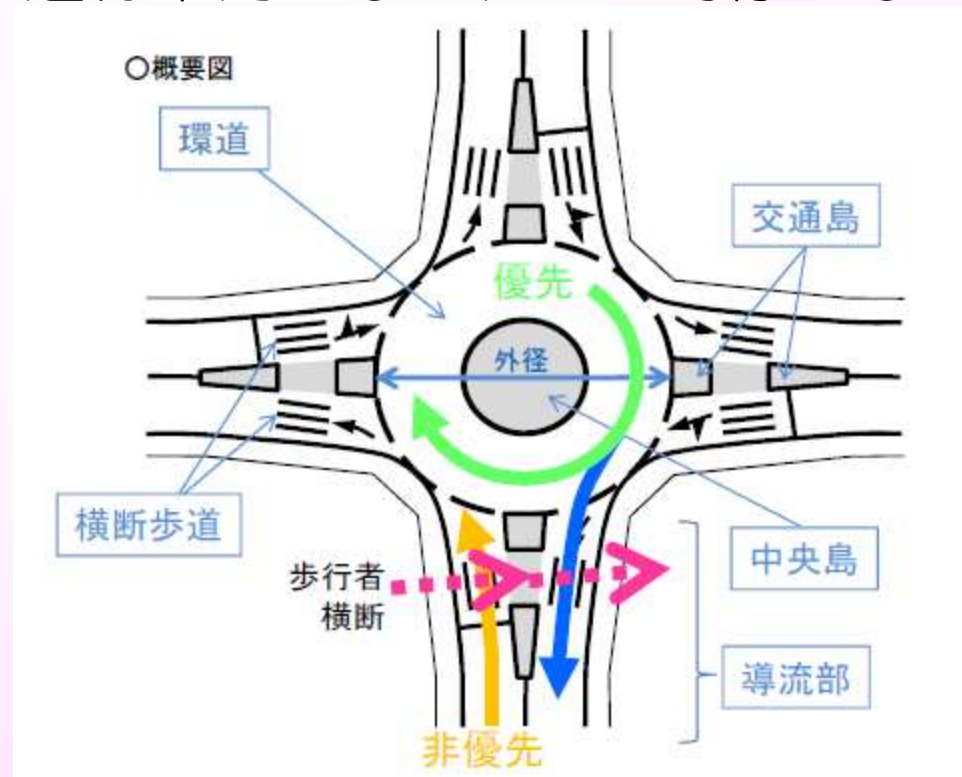
- メンバーで共通の意識を持つために交通安全対策の行われた場所とその対策を見学
- まちづくりに「住民参加」を取り入れているケースについて市役所にヒヤリング



長野県飯田市
ラウンドアバウト
公共交通

ラウンドアバウト

- 円形平面交差点のうち、環道の交通が優先されるもの
- 環道交通は時計回りの一方通行、信号や一時停止の規制を受けない
- 環道に流入する車両は徐行し、環道に通行車両がなければ一時停止なしに流入可能



飯田市ラウンドアバウト



飯田市東和町交差点



改造前



改造後

飯田市東和町交差点

東和町交差点(ラウンドアバウト) 改良工事の概要

平成 25 年 3 月



※(株)東和ケーブルテレビ ライブカメラ映像

飯田市東和町交差点



飯田市吾妻町交差点（吾妻ロータリー）



改造前



改造後

飯田市吾妻町交差点（吾妻ロータリー）

吾妻町ロータリー（ラウンドアバウト）交差点改良の概要

平成 23 年 10 月 28 日

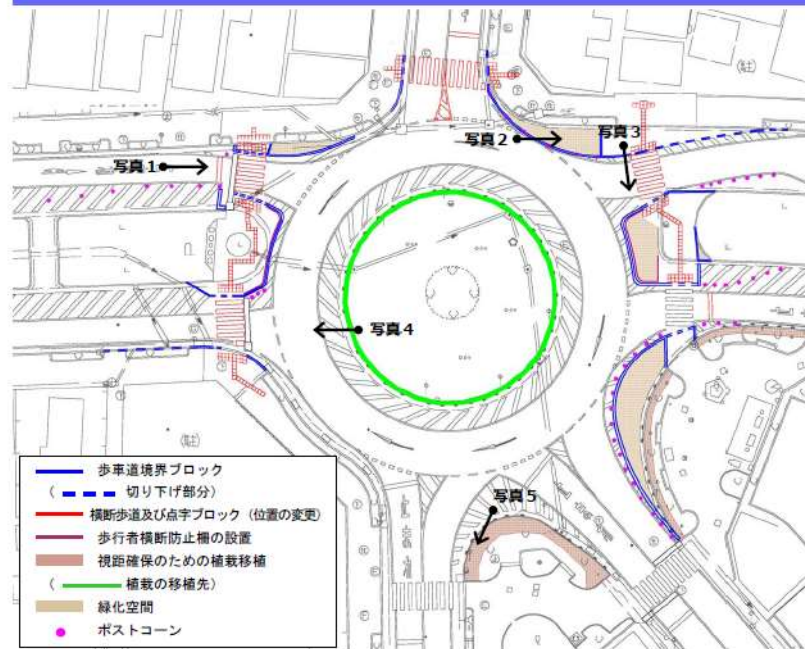


写真 1



: 歩車道境界ブロックを固定しました。

写真 2



: 歩車道境界ブロックを高くし、固定しました。

写真 3



: 歩行者の安全確保のために、歩車道境界ブロックを固定し、歩行者横断防止柵を設置しました。

写真 4



: 車両が横断歩行者を待つスペースを確保するため、横断歩道の位置を変更しました。

写真 5



: 視距確保のため植栽を移植しました。

飯田市吾妻町交差点（吾妻ロータリー）



飯田市地域公共交通改善市民会議

平成19年7月設立（任意）→平成20年3月～法定協議会

- 竜東線部会(千代・龍江・下久堅・上久堅・竜丘・松尾地区)
- 市街地部会（橋北・橋南・羽場・丸山・東野地区）
- 北部線部会（座光寺・上郷地区）
- 遠山郷線部会（上村・南信濃地区）
- 駒場線部会(山本・伊賀良・鼎地区)
- 川路線部会(竜丘・川路・三穂地区)
- 三穂線部会(三穂・山本・伊賀良地区)

飯田市地域公共交通改善市民会議

基本方針

- 市民の社会参加の機会提供、地域振興、通院等福祉対応、地球温暖化対策が目的
- 公共交通空白地域、不便地域の解消
- 地元事業者による運行を主体とし、多様な形態、多様な主体による運行で補完
- 全市一律の対応とはせず、それぞれの地域特性に応じたきめ細かな対応を検討
- 事業の具体化は、市民、事業者、行政からなる市民会議を中心に検討を行う。市民会議には、8つの部会を設け、路線ごとの具体的な検討は部会で行う

飯田市の公共交通

乗合タクシー 「いいだ 愛のりタクシー」

- 竜東線【ふれあいアップル号】
- 三穂線【ふれあい号】・川路線【龍太郎号】
- かざこし線【かざこし号】
- 上市田線【フルーツ号】
- 遠山地域（遠山郷線、上村線、下栗線、須沢線、上島線）
【おちゃ丸1号】
- 平岡線・八重河内線【おちゃ丸2号】
- 遠山郷高校通学支援線



飯田市の公共交通

運賃の見直し

- ・ 長距離運賃の上限 1,350円→900円
- ・ 通学定期券の見直し 上限10,000円
- ・ 循環線エリア内の見直し
- ・ 回数券の見直し 等

無料バス「プッチー」

丘のまちプッチーバス「プッチー」経路図



小型電気バス
土日でのみの運行
時速15km/h



今後の予定

- ボトムアップ式は若干手詰まりの状況
- データの提供方法などの仕組みはある程度確立
- 成果の報告と共有
- ミドルダウンでの展開
- 市民参加型交通安全対策手法の確立